

部局名	都市整備部	所属名	土木建設課	所属長名	矢野 克行	電 話	483-1151 内線3620
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3316		事務事業名称	高野川上流排水整備事業					短縮コード	経常		臨時	3316
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川改良費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		高野川及び小竹川対策協議会規約							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
昭和54年度に佐倉市と高野川及び小竹川対策協議会を設立し，両市協議の上排水路の整備を実施することとなった。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
佐倉市側の事業への積極的な取り組みがあり，短期での計画達成が佐倉市より求められている。					大項目（節）	01	市民の安全						
					中 項 目	01	防災						
					小項目（施策）	03	都市防災対策の推進						
					細 項 目	01	都市防災構造の強化						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業	3103	高野川上流排水整備事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	高野川上流の雨水排水施設（佐倉市域を含む）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 排水路整備工事，仮排水路用地借上げ，除草業務委託							
	※平成19年度に計画していること： 排水路整備工事，仮排水路用地借上げ，除草業務委託							
意図 （何を狙っているのか）	高野川上流の雨水排水施設の整備							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	降雨時発生する溢水災害の解消							
区 分				単位	17年度	18年度		19年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	要整備延長	m	1,724	1,724	1,724	1,724	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	整備延長	m	971	1,071	1,071	1,171	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	整備率（累計）	%	56	62	62	68	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1	自主防災組織数	組織			89		
	指標2	非常用食糧の備蓄数	食			103,590		
	指標3	災害時協力協定締結数	協定			28		

コード	3316	事務事業名称	高野川上流排水整備事業			所属名	土木建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			目的が完了するまで事業を継続する。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			この事業を継続するに当たり、経費・成果共に不変である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							

所属長コメント	事業の早期完了に向けて、継続する必要がある。						
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続		担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							